



令和7年度 上人小学校 学校通信

しょうにん魂⑭ (鬼ノ岩屋古墳)

令和8年2月6日(金)
文責：校長 小林年晴

★鬼ノ岩屋古墳 学習発表会（6年生：1月29日）

上人小のHPです
カラー版はこちらから



国の史跡に認定され、上人小学校の宝でもある「鬼ノ岩屋古墳」について、文化財愛護少年団員でもある6年生が、勉強してきた結果をまとめ地域の方々へ発表しました。

鬼ノ岩屋古墳は1号墳と2号墳がありますが、それぞれの特徴を調べるだけでなく、日本や世界で有名な古墳について歴史やその特徴についても調べ、プレゼン資料にまとめました。

発表の際も、単に調べたことを説明するだけでなく、古墳に関するクイズを準備するなど聞き手のことを考えた素敵な発表会となりました。

自分たちの住んでいる地域のことを理解し、益々、地域愛が深まった子どもたちでした！



【校長の独り言】

6年生が「心に響く名言」を調べ、自分のお気に入りを書いたものを掲示していますが、子どもたちの心に響く言葉は私の心にも響きました。

主にプロスポーツ選手の名言が多かったですがグッとくる言葉は大人も子どもも関係ないのですね。

有名人だけでなく子どもたちからも心に響く名言を聞くこともあります。

最近、ある子どもから聞いた名言は、

「挨拶は人間関係の第一歩、普段話さない人とも挨拶をすることで新たな接点になる」です。地域の方に挨拶をしたら、次回会った時に逆に声をかけてくれてうれしかったそうです。

この話を聞いて、人からの挨拶を待つのではなく、私も自分から挨拶しようと心に強く誓いました。

